



武雄神社の流鏑馬
(佐賀地区会 山口 征也)

低気圧・高気圧

私の事務所の近くに西鉄甘木線の「古賀茶屋（こがんちゃや）駅」があります。茶屋という地名がついているのは、江戸時代の街道沿いに茶店、休憩所があったからだろうと思っていましたが、最近宮ノ陣の歴史の本を読んでいますと、「茶屋」というのは道中休憩又は殿様や士族、町人が宿泊する宿のことだそうです。古賀茶屋には、昭和30年代までは「薩摩屋」、「肥前屋」等の屋号が残っていたということです。

ここは、山家宿（筑紫野市）から府中宿（久留米市）を通り薩摩を結ぶ薩摩街道と、松崎街道が交差する地点であり、薩摩街道と秋月街道が合流する松崎宿の近くということで茶屋ができたのかなと思います。久留米藩や薩摩藩、柳河藩などが参勤交代で通っていたそうです。ちなみに幕末の松崎宿（小郡市）には旅籠が26軒もあったそうです。古賀茶屋から松崎まで歩いてみますと、街道が農地となり途切れている箇所もありますが、昔の道や一里塚が残っていて当時の街道の名残を感じることができます。

税理士会の役員を卒業しまして余裕ができたのか、旧街道などに興味が湧いてきました。これから、筑後地区会の会員を増やして、皆さんでレクリエーションや勉強会ができれば良いと思います。

（筑後地区会 長谷 広信）

文治元年(1185年)、平家討伐のため源頼朝が武雄神社に戦勝祈願を行い、勝利を収めた礼として、翌年(1186年)に御教書を呈し勅使と共に使者を赴かせたところ、歓迎した武雄領主が流鏑馬を奉納したのが始まり。

contents

ご挨拶	2
全国統一研修会の報告	3
会員のひろば	4
システム委員会だより	10
偏西風・編集後記	15

新年明けまして おめでとうございます

九州ミロク会計人会 会長 笹田 毅



九州ミロク会計人会の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また昨年の第46回全国統一研修会いわて盛岡大会に、九州ミロク会計人会から51事務所75名の参加を頂きましたこと厚く御礼申し上げます。

さて今年10月1日には日本型インボイス制度がスタートします、また改正電子帳簿保存法の猶予期間が年内で終了し来年1月から本格始動の予定です。いよいよ待ったなし！と思いきや、昨年11月に、インボイス制度でフリーランス等の小規模事業者への負担軽減策を設ける。改正電子帳簿保存法においては、経理のデジタル化が遅れる企業を対象にペーパーでの保存を事実上認める。といった新聞報道がありました、まだまだ激変の予感。我々も新たな対応に迫られそうですね。

そこで「物来順応」、第32代内閣総理大臣廣田弘毅の座右の銘であり、剣の極意でもある言葉です。物来ればこれに応じて対処する。どんなことがあっても動じず心穏やかに変化に処するという意味です。業務変化は我々会計人にとって常なること。であれば、(株)ミロク情報サービスを良きパートナーとして、変化に動じずしなやかに処していきましょう。

一方で九州ミロク会計人会は、(株)ミロク情報サービスの新規事業やサービス改善をさらに向上させるため叱咤・叱咤、たまに激励し続ける会計人会でありたい。それは先達が約半世紀にわたって築いてこられた当会の伝統でもあり、会員皆様と会員のクライアント様の今後の発展・繁栄に繋がるものだと考えるからです。会員皆様のお力添えを賜えましたら幸いです。

新しい年が会員の皆様にとって素晴らしい一年となりますことを祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

MJS 執行役員
九州沖縄圏統括部長 鈴木 和人



新年、明けましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になり、社員一同心より御礼申し上げます。

さて、「第46回全国統一研修会 いわて盛岡大会」は、昨年10月に3年ぶりの集合開催で行われました。九州会からも多くの先生方にお集まりいただきまして、無事終えることができましたことをあらためて感謝申し上げます。

いよいよDX推進の波は業界にも押し寄せ、さらに迫りくる改正電子帳簿保存法・適格請求書等保存方式(インボイス制度)など、今年はとても重要な一年になると想定しております。皆様方の顧問先である中小企業にとりましては会計事務所の役割は大きくかつ重要になるものと感じております。当社も乗り越えなくてはならない様々なハードルを皆様方の事務所とともにクリアして行く所存でございます。

徐々に、活動も元に戻りつつある中、本年も、更なるサービスの向上に努めて参りますので、より一層のご支援、お引立てを賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

REPORT

第46回全国統一研修会 いわて盛岡大会

岩手から新しい未来へ！

令和4年10月13日(木)に第46回全国統一研修会いわて盛岡大会が岩手県盛岡市のホテルメトロポリタン盛岡にて開催されました。「岩手から新しい未来へ」をテーマとしての開催です。新型コロナウイルス感染症の影響により、開催延期、ライブ配信(Zoom)開催を経て、実に3年振りの現地参加開催となりました。

当日は、午後1時45分より式典が開催され、九州ミロク会計人会からは、笹田毅会長の紹介・挨拶、大久保昌逸前会長の表彰がありました。

続いての基調講演では、脳科学者/医学博士/認知科学者の中野信子先生による「ニューロマーケティング」～消費者の深層心理を探る～と題した講演が行われました。

ニューロマーケティングの導入部分として、中学校の食券(400円分買えるがおつりが出ない)があり、天ぷらうどん(400円)の方が高く、きつねうどん(270円)の方が安い場合、どちらを買うかという問いかけがあり、参加会員の皆さんは、丁度半々ぐらいの手が挙がっていました。経済合理性をとり400円めいっぱい使うか、自分の食べたい気分を大事にして安いきつねうどんにするか、中野先生ご自身は、自分の好きをとりきつねうどんを食べるとのことでしたが、この経済合理性をとらない130円の差がいわゆるニューロマーケティングの世界で、効用関数とよばれるものであると述べられました。

その一番基礎となるのは行動の部分であるとして、一番有名な行動実験として「ペプシチャレンジ」につき説明されました。「ペプシコーラ」と「コカ・コーラ」をラベルなしで飲んでもらって、どちらが



中野信子氏



好みの味かのアンケートをとると「ペプシコーラ」の方が多かったが、ラベル付きで出すと、なんとコカ・コーラが好きだという人が増えたという事です。この実験の面白いところは、主観的な好みを脳の活動として記述できて、しかも情報の影響をうけてそれが変動するところであり、効用関数の難しいところは絶対値で図ったと思っていても外からの情報で結構変動してしまうところが興味深いところであり、ややこしいところでもあると述べられました。

さらに、「独裁者ゲーム」、そのバリエーションとしての「最後通牒ゲーム」について紹介され、次の「同調実験」の紹介では、日本人がヨーロッパと比べてドーパミンの分解構造の活性が高く、ドーパミンが分解され働かないため人の意見に従ってしまうといった話をされ、ヨーロッパで育ったマーケティング理論は、日本にあてはまらず、持っていないと恥ずかしいという状態を如何につくるかという事が日本では大事だと述べられました。

私はニューロマーケティングというものを良く知らないまま講演を拝聴しましたので、大変勉強になりました。

次に第1分科会から第3分科会が、同時刻(午後4時30分から)にそれぞれ開催されました。

<第1分科会>

DX?電子化?って何なの 今知るべき、税理士のための「電子インボイス・電帳法への取り組み」
ミロク会計人会連合会/情報ネットワーク委員会

<第2分科会>

「震災とコミュニティを考える」

～縁が結ぶ復興への絆～

前岩手県遠野市長 本田敏秋氏

<第3分科会>

「町の未来をこの手でつくる」

株式会社オガール 代表取締役 岡崎正信氏

私は、第1分科会のDX?電子化?って何なの 今知るべき、税理士のための「電子インボイス・電帳法への取り組み」に参加させていただきました。

各地区会の情報ネットワーク委員の方が、デジタル化に伴う税理士業務につき疑問点をぶつけ、そ



第1分科会



第3分科会



第2分科会

れに対して「かんたんクラウドファイルBOX」や「AI-OCR、AI 仕訳」といったMJSソフトの対応状況・操作方法をMJSの清水氏が、実際ソフトを使いスクリーンで示しながらデモンストレーションを行いました。

さらに、電子インボイスの話があり、その電子インボイスの中でも国際規格「Peppol（ペボル）」を使ってやり取りする事を「デジタルインボイス」と言い、日本でも日本版ペボルが導入される予定との事でした。そして、電子インボイスに対応したシステムとして9月末にリリースされた「MJS e-Invoice」についての特長・対応状況 について紹

介がありました。

自身の事務所運営と照らし合わせながら拝聴し、大変勉強になりました。

懇親パーティでは、オープニングに、ミスさんさ、さんさ太鼓連による「盛岡さんさ踊り」が披露されました。

次に、東北ミロク会計人会 穀田有一会長による代表挨拶があり、来賓の挨拶、日本公認会計士協会東北会 堤研一会長による乾杯へと続きました。

乾杯後は、津軽三味線「津軽の四季」の演奏を拝聴しながら、盛岡弁ワンポイント講座もあり、地元のおいしい料理をいただくとともに、盛岡地ビール「ベアレン」、日本酒「菊の司」、「南部美人」等の地元お酒を堪能し、全国の会員並びに関係者の方々と親睦を深め、大変素晴らしい会となりました。

最後に、株式会社ミロク情報サービス 是枝伸彦会長の挨拶の後、近畿ミロク会計人会 植田卓会長をはじめとした近畿会の方々が壇上より、来年大阪にて開催される全国統一研修会大阪大会をPRし、無事閉会となりました。

翌日は、懇親ゴルフ大会や記念旅行に各自参加された事でしょう。新型コロナウイルス感染症が終息し、来年の大阪大会でも多くの盛り上がりがある事を期待しています。

（福岡地区会 古賀 照章）

MEMBERS' HOT TOPICS

北九州地区会 全国統一研修会いわて盛岡大会に参加

懇親を深める一大行事

令和4年10月13日（木）に盛岡市にて開催されました全国統一研修会いわて盛岡大会に北九州地区会の有志で参加いたしました。

全国統一研修会は、当地区会にとって毎年恒例となっている「大人の修学旅行（佐藤亮治団長）」の名の下、たくさんの先生方と懇親を深める一大行事となっております。

今年の研修会も前日から仙台に宿泊し、翌日の朝に東北新幹線で盛岡入りするといった充実した弾丸ツアーでした。

いざ、新幹線で盛岡駅に降り立った時、ひんやり寒さを感じ東北に来たんだなと実感しました。

当日の式典、基調講演及び各分科会での研修会終了後には、初めてとなる盛岡の街並みや人々に触れ、地元の食事や会話を堪能することができ、非常に楽しい時間を過ごすことができました。

今回の旅行中も、ほぼほぼ飲酒しておりましたが、これまでコロナ禍で我慢を強いられていたもので、自分にとって良いご褒美となりました。

なお、ある先生は、徒歩で石割桜（盛岡地方裁判所中庭にある推定樹齢約360年のエドヒガンザクラ）を見に行かれたそうで、次回はゆっくりと観光で訪れたいと思いました。

（北九州地区会 中山 淳）

北九州地区会 親睦ボウリング大会

また！×5 「優勝」！

北九州地区会の三年ぶり 17 回目の親睦ボウリング大会が、令和 4 年 11 月 25 日（金）午後 6 時 45 分からラウンドワンスタジアム小倉店にて開催されました。

今大会はミロクの社員を含め、46 名の参加でした。



私は、ストライクで始球式をさせて頂いたうえ、マイナスハンデがなく 6 回目の優勝を達成することができました。

ゲーム終了後「松柏園ホテル」へ移動し、投げなかった小林会長のあいさつで始まった親睦会（忘年会）は、「ゲーム表彰式」・「ジャンケン大会」と大変な盛り上がりで、参加された皆様やミロクの社員の皆様と本当に楽しい時間を過ごすことができました。

優勝賞品に『電気圧力鍋』と優勝者に漏れなく付いてくる副賞の「九州の風」の寄稿を頂き、三年半ぶりの投球で、まさかの優勝の余韻にしばらく浸れたことを大変嬉しく思います。

開催の準備と進行、また豪華な賞品購入等に従事された社員の皆様も含め、参加された皆様お疲れ様でした。

本当にありがとうございました。

（北九州地区会 藤河 哲也）

3 地区合同ゴルフコンペ

来年こそは実力で優勝を！

令和 4 年 11 月 17 日（木）、福岡市の福岡カンツリー倶楽部に於いて、北九州・福岡・筑後の 3 地区合同親睦ゴルフコンペが 5 組 19 名の参加で開催されました。

当日の私は、福岡カンツリー倶楽部は毎年女子プロのトーナメントが開催されるゴルフ場であることを聞いたせいなのか、実力どおりなのか、1 番ホールドライバーをいきなり左に曲げ、爪先下がりの 2 打目を右に OB とし最初から 8 打という素晴らしいスタートとなりました。

実は 2 日前にたまたま顧客の事業所にいたレッスンプロにアドバイスを受け、練習もしていないの



優勝 百衣智雄



ベスグロ 松尾静二



に上達した気になり自信満々で来ていたのですが、期待のドライバーが右に左に曲がりまくり、OB、チョロに隣のホールからと散々な結果となり、終わってみれば前半 53、後半 52 という何とも言いようのないスコアとなりました。

北九州から朝早く出て来たのに今日はなんだっただんだと思っていましたが、ダブルペリア方式に救われ結果をみれば優勝？

良いスコアを出した皆様、申し訳ありません。

来年こそは実力で優勝できるようしっかり練習してまいります。

（北九州地区会 百衣 智雄）

福岡地区会 秋のバスハイク

下関の迎賓館『春帆楼』でフグ料理堪能 門司港レトロ観光トロッコ列車の旅

令和4年10月29日(土)、3年ぶりに福岡地区会のバスハイクが開催されました。今年度より福岡地区会長に就任した東泰三会長を始め、15事務所33名、MJSから5名の総勢38名が参加しました。

今回の行き先は、門司港と下関。道中、バスガイドさんの炭坑節に負けじと、東会長が美声を披露し、大変盛り上がる場面がありました。

天候に恵まれ、門司港のトロッコ電車では、さわやかな秋の風を感じることができました。下関では、武蔵と小次郎の巖流島決戦の紙芝居を堪能し、昼食は下関の迎賓館『春帆楼』にて、一品目から最後までフグ、フグ、フグのフグ尽くしコースで、大



変贅沢な時間を過ごさせていただきました。

昼食後は、自由行動。唐戸市場とカモンワーフにて、お土産タイムです。フグ尽くしの料理を堪能したばかりにも関わらず、唐戸市場の美味しそうなお寿司に我慢できず、買い食いをしてしまいました。

東会長を始め、企画してくださった先生方、MJSの皆様、楽しい時間をありがとうございました。

(福岡地区会 古賀 一生)

筑後地区会 研修会「法人版事業承継税制の

特例措置の徹底解説」

制度の内容を再確認



筑後地区会では、令和4年12月2日(金)ハイネスホテル久留米において、講師に税理士でMJS税経システム研究所客員研究員の中島孝一氏をお招きし、「法人版事業承継税制(非上場株式の納税猶予・免除)の特例措置の徹底解説」について研修会を開催し、16名の出席がありました。

講義は、必ずしも使い勝手が良いとは言えない面もある制度ではあるが、当初、特例承継計画の都道府県への提出期限が令和5年3月31日までであったものが、令和4年度税制改正により令和6年3月31日まで1年間延長されたことで、再度、必要な顧問先には確認しておいた方がよいのではではないかと助言をいただき、そのためにもう一度、制度の内容を分かりやすく整理、解説いただき再確認させていただきました。

講義の後は懇親会を開催し、8名の地区会員とMJS高木支社長はじめ5名の社員の皆さんに出席いただき、コロナも多少落ち着いたこともあり、おいしい料理と飲み物で楽しく過ごすことができました。

(筑後地区会 江崎 洋介)

佐賀地区会

研修会「税理士職業賠償責任保険の

事例を交えながら解りやすく 事故事例から学ぶ実務上の留意点」



令和4年10月5日（水）佐賀市のホテルグランデはがくれにおいて、MJS 税経システム研究所客員研究員で税理士の中島孝一氏を講師にお招きして「税理士職業賠償責任保険の事故事例から学ぶ実務上の留意点」というテーマで3時間の

研修会を開催いたしました。

講義では、各税目における過去の保険事故についての経緯、原因を説明され、その後の税陪保険における判断を丁寧に体系的に説明して頂きました。

保険事故に占める割合は、消費税が圧倒的に多く件数ベースで約51.9%と過半数を超え、金額的にも約48.6%と半数に上っていました。

そして、その要因の約67.1%が届出書の提出失念によるものだと知り、単純な事ですが確かに思い当たる事もあり、事務所での管理を徹底していこうと思いました。

（佐賀地区会 池田 健一）

長崎地区会

恒例のバスハイク

イカにもミロク会計人会らしい旅

長崎地区会では令和4年11月3日（木）毎年恒例のバスハイクが約3年ぶりに開催されました。参加者は、大人28名、子供3名の合計31名（8事務所）。

当日の最高気温は23度で、汗ばむほど絶好の行楽日和でした。

バスは8時に長崎市を出発し、まずは唐津が一望できる唐津城の天守閣に上り、城内の展示場にて唐津の歴史に触れました。

その後、3年ぶりに通常開催の唐津くんちで賑わう街を横目に見ながら呼子の昼食会場に移動し、美味しいイカ料理に舌鼓を打った後は、波止岬にて食後の散策。それから遊覧船に乗船して、国の



天然記念物にも指定されている七ツ釜鍾乳洞へ。

帰路は武雄から令和4年9月23日（金）に開業した今話題の西九州新幹線かもめに乗車と、盛り沢山のバスハイクでした。

お子様にもご参加頂き、終始和気あいあいとした雰囲気の中で行われたバスハイクは、イカにもミロク会計人会らしい素晴らしい小旅行でした。

この度は多くの方々にご参加頂き、誠にありがとうございました。本当に楽しかったですね！

残念ながら今年は不参加だった皆様も、是非来年はご参加下さい。

今から来年のバスハイクが楽しみです。

皆さん、本当にお疲れ様でした！

（長崎地区会 笠戸 智仁）



熊本地区会 秋のゴルフコンペ

親睦を図れるゴルフは最高

九州ミロク会計人会熊本地区会の秋のゴルフコンペが、令和4年10月26日（水）秋を感じさせない暑さの中、「あつまるレークカントリークラブ」で開催されました。

新型コロナウイルスの影響で、昨年予定されていた第45回全国統一研修会熊本大会の翌日のゴルフの中止、春秋のコンペの中止で、3年振りの開催となりました。

私自身会計人会に入会して9年になりました。入会直後に一度の優勝経験はありました。今回同組で一緒に、シニアの部で優勝された甲斐正信先生の堅実なゴルフを目標とした結果、長い年月を経ての二回目の名誉、そして、参加された先生方の笑顔に触れることが出来、また親睦を図るこ



とができ最高のコンペでした。

今回の準備をしてくださったスタッフの皆様、ありがとうございました。次回の春のコンペを楽しみにしています。

（熊本地区会 畑野 和雄）

久しぶりのバスハイク

唐津城と名物イカ料理を堪能

令和4年11月5日（土）九州ミロク会計人会熊本地区会主催の唐津城と名物イカ料理を楽しむ旅が開催されました。

久しぶりの旅行ということで、皆さんとても楽しみにされていた様子でした。市民会館を8時10分に出発し、途中、基山パーキングに寄りました。バスが出発してしばらくすると、早々にプチハプニング発生。写真担当のKさんが、デジ



カメをパーキングに置き忘れ、写真はスマホで撮りますと笑いを取られました。

バスガイドさんの楽しい会話であっという間に唐津城に到着。天候にも恵まれ晴天の中で、唐津城をバックに記念写真を撮り、参加者それぞれ唐津城内を見学しました。唐津城までの階段を登り、さらに唐津城の中も階段を登り、普段運動不足の私にはいい運動にもなり、いい感じでお腹も空いてきました。

その後は楽しみのイカ料理、桃山亭海舟さんに到着。豪華なイカ料理を楽しく談笑しながら頂き、



大満足でした。その後は伊都彩館に寄り買い物や軽食を楽しみ、帰りのバスの中では楽しみのひとつビンゴゲームで盛り上がりしました。

色々我慢をしいられてきた中で、久しぶりの楽しい時間を過ごすことができました。この旅行を企画、運営して頂いた皆様方に心から感謝申し上げます。

（熊本地区会 森誠治税理士事務所 石田 洋子）

大分地区会

研修会「1日でマスターする！ インボイス制度の基礎と実務への対応」

参考になる内容が盛りだくさん

令和4年10月20日（木）、大分市のJ:COMホルトホール大分において九州ミロク会計人会主催による研修が行われました。研修会は、講師にMJS 税経システム研究所客員研究員で税理士の石井幸子氏をお招きし、「1日でマスターする！インボイス制度の基礎と実務への対応」と題して開催されました。

コロナ禍以後オンラインでの講義が増えた中、対面で行われた今回の講義は、講師の人気もあり



40名近い参加者が集まりました。

講義は、会計事務所の対応が待たなしとなった、インボイスに関するものであり、受講者は一言も聞き漏らすまいと真剣なまなざしで受講していました。特に免税業者の顧問先にどのように説明アドバイスすれば良いか、またその手続きを間違いなく行うようにするにはどうすればよいかなど参考になる内容が盛りだくさんの講義でした。

講師の温泉好きは有名で、今回もここ大分に前日入りし長湯温泉で英気を養われたとのことでした。当日は仕事の都合で最終の新幹線で御帰京されとのことで、大分の温泉をまた次回も楽しみたいとのことでした。

我々大分県民としては、石井先生に大いに「おんせん県おおいた」を宣伝していただきたいと思いつつ、これから3月末期限のインボイスの届出を顧問先と検討し無事終わらせたいと思います。

（大分地区会 梶原 康弘）

鹿児島地区会

若手会員によるシステム研修会を開催

学びのある有意義な時間

令和4年6月に鹿児島地区会の総会が開催された際に、若手会員から、ミロク情報サービスのシステムについてもっと詳しく知りたいとの要望があがりました。そこでミロク情報サービス鹿児島支社において、令和4年9月13日にシステムについて会員8名が集まり、システムについて勉強会を開催しました。

内容は、従業員の勤怠管理システムや電子帳簿保存法に向けてのシステム、また改善され使いやすくなったところを詳しく説明していただきました。

会員からはそのような使い方ができるのかとか、入力業務の効率化が図れるという感想が出ました。やはりまだシステムについて知らない事が多く、知ることによって業務の効率化が図れると再度確認することができました。

多くの知識を身に付けた研修の後、ミロク情報サービス鹿児島支社の支社長を含む5名も加わり懇親会を開催しました。懇親会の中では、事務

所運営についてや職員の研修について等、会計・税務の話だけでなく日ごろ所長、代表社員として考えている事、悩んでいる事の話ができ大変盛り上がりしました。それぞれの事務所いろいろあり同じシステムの仲間同士で語る事が出来たのは大変有意義に感じました。また初めて会う会員も多く今後このような研修を通じてもっと情報交換や意見交換ができるように定期的に開催しましょうという話になりました。これを期にLINEの交換を行い、鹿児島のシステム開発委員の西山先生にグループLINEを作っていただき情報交換を行う事にしました。鹿児島も今後LINE等を通じて交流を深め、気軽に相談できる環境を作っていきたいと思っております。またそのような活動が新規ユーザーの獲得につながると思っております。

このような機会を作っていただいたミロク情報サービスの鹿児島支社様には大変感謝申し上げます。鹿児島を盛り上げていけたらと思います。

（鹿児島地区会 桑原 鉄也）

会員の皆様には、常日頃たくさんの改善要望をご回答頂き有難うございます。

ひとつでも多くのご要望を実現していくために今後も工夫を重ねてまいりますので、お手数ですが引き続きご要望・ご意見をよろしくお願い致します。

令和4年12月15日、九州会システム開発委員会とMJS 本社開発担当者の方との間で、恒例になっていますシステム改善要望検討会を開催しました。今回も事前に会員の皆様に改善要望アンケートを取らせていただき、その内容を検討するという形式でした。

本誌には掲載しておりませんが、実務的に使用頻度が高いと思われる要望は、MJS 開発に再検討を依頼しています。

例えば、会計大将にて5期比較のB/S、P/Lの表示・印刷のご要望が多数ありましたがMJS 開発からは「課題が多く、現在のところは開発の参考とさせていただきます」と残念ながらご回答を頂いております。

コロナ禍の前と後の（長期間の）年次推移を比較することは、税理士事務所にも関与先にも差し迫った要望であり、今後はMJS 開発に「具体的な開発の課題」「開発の優先順位」などをお尋ねしながら相談していけたらと思います。

もちろん全システムについて皆様のご要望を拝見して検討を進めておりますが、紙面の都合で「会計大将」「所得税確定申告」のみを先行して掲載し、次号（6月号）に他のシステムを掲載する予定です。

その「会計大将」「所得税確定申告」のご要望の中から、改善が「対応済み」「対応予定」「運用で対応可能」の区分に該当するものを中心に掲載しております。

こちらに掲載できなかったものも含めて全ての改善要望につきまして、質問内容および回答について今春を目途に九州ミロク会計人会のホームページ『会員の部屋』にアップする予定です。ぜひ、今後のシステム活用のヒントにされて下さい。

また、ミロク会計人会連合会のホームページには、年2回機能追加一覧をアップしています。こちらも是非ご確認ください。

九州ミロク会計人会

<https://www.kyushukai.ne.jp>

ミロク会計人会連合会

<https://www.mirokukai.ne.jp>

Q&A の記載方法

NX…ACELINK NX-Pro

◎…対応している

■…運用で対応可能

○…対応する予定

△…調査・検討

会計大将

Q-1 (NX ◎)

伝票入力仕訳にも証憑登録ができるようにしてほしい。

A Ver1.92.000にて伝票に対しても証憑登録できるようになりました。

Q-2 (NX ■)

勘定科目→科目補助→部門→固定摘要を指定した元帳出力・残高確認ができるようにしてほしい。

A 固定摘要の残高については、現在、科目別で保持しております。対応するとした場合「勘定科目、科目補助、

部門、固定摘要」別に保持が必要で、どこまで保持するかというところで現状科目別の保持のみとなっております。なお仕訳入力・元帳にて、指定の条件で検索可能となっております。（前期より繰越の表示はできません）

Q-3 (NX ■)

印刷処理→推移財務報告書もF7で摘要が出るようにしてほしい。

A 科目出力順序で摘要を「1あり」に設定することで残高の推移を表示することが可能となっております（出力形式が推移の場合のみ）。なお、仕訳や摘要の件数によって集計に時間がかかる場合がございます。

Q-4 (NX ■)

比較財務報告書や推移財務報告書の構成比（％）を工

クセルの条件付書式によるバーグラフのように視覚的に一目でわかるものにしてほしい、また、マイナス金額は赤字にしてほしい。

A 構成比のバーグラフ表現は、将来の課題とさせていただきます。

マイナス金額を赤字で出力する機能は、フリーレイアウト帳票の「編集 >> 帳票設定 >> 罫線等 >> マイナス金額」にて可能ですので、フリーレイアウト帳票での運用をご検討ください。

Q-5 (NX ■)

初めて補助作成する科目でも仕訳入力時に作成できるようにしてほしい。

A 補助の採用情報（取引先採用情報 など）で科目別採用を行ったあと、仕訳入力の科目欄にて「F5 ウィンドウ更新」することで最新の補助採用情報が反映され、その補助にフォーカス移動するようになります。

Q-6 (NX ■)

印刷処理→比較財務報告書をA4縦で出力できるようにしてほしい。

A フリーレイアウト帳票の「編集 >> 帳票設定 >> 印刷設定 >> 用紙種類、向き、段組数 (1)」にて可能ですので、フリーレイアウト帳票での運用をご検討ください。

Q-7 (NX △)

会計大将の部門管理（「農業」「不動産」など）をしている場合、それぞれの部門を割り当てた業種別の決算書に連動できるようにしてほしい。

部門別財務諸表を印刷して各決算書へ手入力しており煩雑です。

A 個人決算書への連動を想定した科目の整備と、部門別管理に対応した集計連動機能が必要となりますが、現時点では実現に至っておりません。今後の開発の参考とさせていただきます。

Q-8 (NX ◎)

当期のデータの翌期データ（3ヶ月分）を確定をかけて更新すると解除しての連動ができず、インストールし直さないといけないので、解除できるようにしてほしい。

A ver1.89.0000にて、顧問先連動時に翌3か月の月次確定情報を連動するかどうかのメッセージを表示する対応をしました。

Q-9 (NX ■)

入力時「月可変」タブを押したら、変わらないでほしい（月固定）に戻らないでほしい。

A ドリルダウンされた時の挙動についてのご要望かと思えます。その場合、ドリルダウンする前にタブを切り替えていただきますようお願いいたします。

例：残高試算表から元帳へドリルダウンしたされる場合、元帳ではなく残高試算表で「月可変」に切り替えていただくことで元帳でも「月可変」が維持されます。

Q-10 (NX ■)

仕訳入力途中の摘要登録の際、現金、預金を連想科目候補に上げないようにしてほしい。現金預金に適用がぶら下がると、候補が多くて探さきれなくなってしまう。費用科目に紐づける意味がなくなる。

A ご面倒ですが、固定摘要の登録時に科目や預金にひも付いた科目連想を解除していただきますようお願いいたします。

Q-11 (NX ■)

定型仕訳がコピーから作成できるようになり、とても助かっています。

そこで、導入登録の定型仕訳採用情報の、仕訳入力で採用するに最初からチェックが入っているともっと活用できると思うのでぜひお願いします。

A 導入登録の項目は、基本的に会社ごとに設定内容が異なることを想定しているため、MJS標準のコードマスターの初期値変更は行わないようにしております。個別の設定でデータ作成したい場合は、個別のコードマスターを作成して新規データ作成で利用する運用回避をお願い致します。個別のコードマスター作成方法については、下記の方法のどちらかで行ってください。

- ・『データ関係処理』>『データコピー』処理でMJS標準のコードマスターをコピーし個別のコードマスターを作成し、FAS登録メニューで当該区分を設定する（FAS登録のオプションが必要です）。

- ・『その他』>『コードマスター情報移送』で、下記手順で作成済みの会社データを基に個別のコードマスターを作成する。

〔手順〕

- ①『コードマスター情報移送』の「会社データ⇒コードマスター」画面で、〔移送元〕＝当該区分設定済みの会社データを選択後、移送先で右クリックして新規でコードマスターを作成する。

- ②移送先エリアで①で作成したコードマスターデータを選択する。

- ③移送条件を「洗い替え」を選択する。

④移送情報選択で「会社法改正関連～」以外にすべてチェックをつけて、移送する。

Q-12 (NX ■)

比較財務報告書等：科目別補助と同様に取引先（別補助）も比較ができるようにしてほしい。

A 過年度の共通補助につきましては当年データに過年度実績を管理していませんので前年比較を行うことができません。申し訳ありませんが、前年と当年それぞれで EXCEL 出力を行い、マージする運用をご検討ください。

Q-13 (NX ■)

仕訳入力：入力時勘定科目ごとに部門を設定できるようにしてほしい。（消費税コードのように）修正時はどの部門にでも変更できる（例えば、役員報酬は共通部門）。

A 仕訳の上段コピー機能で類似の取引からコピーする運用で代替できないかお試しください。

Q-14 (NX ○)

仕訳入力した時点での科目残高が出てくるようにしてほしい。

A 仕訳入力した時点で各帳票で出力する実績金額へ反映される更新モードを対応いたします。

Q-15 (NX ■)

仕訳入力と振替伝票入力の切換を、例えばファンクションキー一つでできるようにしてほしい。

A 各処理は同時起動した場合、タブで切り替えられますが、マウスクリックの他に「Ctrl+Tab」キーで切り替えることができます。仕訳入力と伝票入力をあらかじめ起動しておき、タブを切り替える運用をご検討ください。

Q-16 (NX ○)

各種コード変更で科目コードを変更した場合、定型仕訳や摘要の仕訳情報も自動で変えてほしい。

A 定型仕訳の科目コードも、摘要の仕訳情報の科目コードも、各種コード変更で自動で変更されておりますので、ご確認ください。

Q-17 (NX ■)

比較推移表で前期分の元帳をドリルダウンしてほしい。

A 会社データは年度毎にあり当期データには過年度

の仕訳を保持しておりませんのでシステムの構造上過年度へのドリルダウンはできません。現状では、比較帳票を表示したまま、前期データを選択し仕訳データを検索して頂く事での運用で対応願います。

Q-18 (NX ■)

公益法人会計財務諸表・内訳書：横長印刷について、縦長の選択もほしい。

A 内訳表につきましては A4 横を基本としております。これは部門が多くなると印刷ページが増えてしまう、A4 縦の場合、スペースの関係上科目名や金額を小さくさせる得ない為、見難くなってしまう点を考慮しています。その為、基本として A4 縦の印刷機能の対応は予定しておりません。申し訳ありません。なお、内訳表については Excel 出力が可能となっております。Excel 出力後に A4 縦で印刷していただく運用をご検討ください。

Q-19 (NX ■)

入力画面の文字入力の際に、別のデータのコピーをペーストできるようにしてほしい。

A 仕訳入力を前提とした回答になりますが、仕訳のコピー機能を使用することでその代用とならないかご検討ください。

Q-20 (NX ■)

総合推移財務報告書：前期比較をした場合、現在は勘定科目をダブルクリックすると今期元帳が表示される。できれば前期元帳も表示されるようにしてほしい。

A 会社データは年度毎にあり当期データには過年度の仕訳を保持しておりませんのでシステムの構造上過年度へのドリルダウンはできません。現状では、比較帳票を表示したまま、前期データを選択し仕訳データを検索して頂く事での運用で対応願います。

Q-21 (NX ○)

仕訳入力画面からの科目別補助登録のやり方がかなり煩わしくなった。元のやり方に戻してほしい。

A 従来の一覧画面上での追加機能だけだと、詳細画面の項目や、科目別消費税等の科目登録以外で設定する項目の設定忘れを原因とするお問い合わせを多く生じさせてしまっておりましたので、これに対応するため、コピー機能を主軸とした追加機能に変更させていただきました。

これにより、追加後にいちいち詳細画面の項目を登録したり、別画面で科目別消費税を登録すること等が不要

となり、また、設定忘れも防ぐことが可能となっております。

ただし、他のユーザーからも同様の要望が複数挙がっていることから、時期未定となりますが従来方法での登録を可能とするような改善を予定しております。

Q-22 (NX ■)

消費税申告書

消費税申告書の欄外情報は「申告書・付表入力」で行うように設定してほしい。修正入力を行い、再度、データ取込を行った場合、会社基本情報の「欄外プレプリント」の入力内容に置き換わってしまう。法人税申告書と同様の処理にしてほしい。

A 再計算を実行する際、「申告情報2を上書きする」にチェックを付けない状態で、OK ボタンを押すと『会社基本情報』の「欄外プレプリント」の入力内容に置き換わることはありません。

『申告書・付表入力』の画面上で欄外プレプリント欄を修正した後に、再計算処理を行うときは、「申告情報2を上書きする」のチェックを外す運用をご検討ください。

Q-23 (NX ■)

部門別比較財務報告書に増減額を追加してほしい。

A フリーレイアウト帳票にて可能ですので、フリーレイアウト帳票での運用をご検討ください。

Q-24 (NX ■)

四半期比較財務報告書に増減額を追加してほしい。

A フリーレイアウト帳票にて可能ですので、フリーレイアウト帳票での運用をご検討ください。

Q-25 (NX ■)

三期比較損益計算書の増減額の計算を下記のようにしてほしい。

増減額	出力順
$\left\{ \begin{array}{l} \text{前々期} - \text{前期} , \text{当期} - \text{前期} \\ \text{当期} - \text{前期} , \text{前期} - \text{前々期} \end{array} \right\}$	$\left\{ \begin{array}{l} \text{前々期} . \text{前期} . \text{当期} \\ \text{当期} . \text{前期} . \text{前々期} \end{array} \right\}$
↓	
$\left\{ \begin{array}{l} \text{当期} - \text{前々期} , \text{当期} - \text{前期} \\ \text{当期} - \text{前期} , \text{当期} - \text{前々期} \end{array} \right\}$	

A 現行の三期比較とはニュアンスが異なるご要望にあると思います。当期 / 前期、当期 / 前々期についてはファイル出力したものを加工いただく、比較財務報告書をファイル出力して加工いただくといった運用回避をご検討ください。

Q-26 (NX ■)

印刷→財務分析→推移財務報告書

現在、科目のみの表示だが、補助科目も一覧で表示されるようにしてほしい。

A 科目別になりますが、科目出力順序にて科目別補助を「1 あり」に設定いただければ表示されます。

Q-27 (NX ■)

総合推移の月毎の粗利率が出るようにしてほしい。

A 小数点以下を出力できない制限がありますが、特殊計算式にて対応が可能となっております。

Q-28 (NX ■)

印刷処理 財務分析で科目別補助の前期比較が打ち出せるようにしてほしい。

A 前期比較を行いたい科目について、科目出力順序の科目別補助を「1 あり」に設定いただき、比較財務報告書の比較対象を「前期」で出力いただければ科目別補助の前期比較ができます。

Q-29 (NX ■)

EdgeTracher の経費精算データおよび支払予定データ抽出について。上記の仕訳の科目や消費税コード(10、11、14)を直接修正出来るようにしてほしい。現況はロックがかかっていて、新規に仕訳を入力しなければならない。

A 支払管理オプションの『予定データ抽出』に対するお問い合わせと認識致しました（抽出元がたまたまEdge Tracker 経費精算から会計に連携した仕訳だった場合）。

支払処理が完了しておらず、抽出中の状態であれば、『支払管理基本情報』で「予定データ修正・削除」区分にチェックを付けた後に『予定データ抽出』で該当の仕訳を選択してツールバーの[削除]を実行し（当該仕訳だけ予定データクリアしあ状態になります）、仕訳入力での修正が可能です。

修正後、『予定データ抽出』でツールバーにある[追加抽出]をすることで、該当仕訳を再度抽出することが可能です。

Q-30 (NX ■)

事業年度を変更しやすくしてほしい。

MJS の回答が「データ作成時に注意」とのことだが、作成後に事業年度が変更することは想定していないのか？

A 新規データ作成後の会計期間の入力ミスによる変更についてのお問い合わせと思われましたので、データ作成時に注意する旨での回答となりましたが、会計期間の変更についてのお問い合わせであるのであれば、対応済みとなります。①『会社基本情報』で決算終了年月日を短縮した後に『決算更新』で新規会計期間に変更する方法と、②決算終了年月日を変更せずに『決算更新』で新規会計期間に変更する方法があります。詳細につきましては、マニュアルやヘルプ、FAQ 番号:4540 をご確認ください。

Q-31 (NX ■)

総合推移の月ごとの粗利率が出るようにしてほしい。かなり煩雑な特殊計算で小数点以下が出ない対応ではなく利便性の良い形で月ごとの粗利率など希望する比率を標記できるようにしてほしい。

A 粗利率(売上総利益率)に限らず営業利益率など様々な比率が要望として上がってくることが予想されます。粗利率だけを特殊科目登録などで対応するのは要件不足と考えられますので、現状に置きましては特殊計算式にて行追加を行うという運用でお願いしたいと思います。

所得税確定申告・個人決算書

Q-32 (NX △)

ふるさと納税限度額のシミュレーションシステムがほしい。

A 今後の開発課題として検討いたします。

Q-33 (NX △)

変動所得で申告した場合、次年の予定納税額の計算上、変動部分が反映されない。

A 今後の開発課題として検討いたします。

Q-34 (NX △)

肉用牛の売却による所得の税額計算書(兼確定申告付表)の作成に対応してほしい。

A 他の未対応帳票と合わせて優先順位を決めて順次対応を検討いたします。

Q-35 (NX △)

医療費控除：以前はあった金額ソート並び替えができるようにしてほしい。

A 今後の開発課題として検討いたします。

Q-36 (NX ◎)

個人決算書にて、アプリケーションの給与計算から連動をさせると、非課税分を差し引いて連動しているのですが、非課税分も含め、総額を連動して頂ければ助かります。

A 給与計算システムからの連動の場合は、非課税分も含めた総支給額の連動を選択できるように対応済みです。(『決算書等入力』の《他システム連動》ダイアログの「給与連動条件」で「課税分+非課税分」で連動する)を選択します。

年末調整システムからの連動の場合は、今後の開発課題として対応を検討いたします。

Q-37 (NX ◎)

医療費控除のリストで0円の欄は病院名など印刷しないようにしてほしい。いちいち削除すると、次の年に出てきたときにまた入力するのが面倒。

また、金額の降順などボタン1つで並び替えできるようにしてほしい。

A 医療費の明細について、金額欄がすべて0円の明細および金額欄がすべて空欄の明細の印刷の有無を選択できるように対応済みです。

(『入力・印刷設定』の「所得税 印刷の設定」タブの「医療費控除・セルフメディケーション税制の明細書」の「金額欄 0円・空欄の明細印刷区分」で選択します。)

医療費の金額による医療費の明細のソートや並び替えの機能の対応については、今後の開発課題として検討いたします。

Q-38 (NX △)

法人税の適用額明細書のように、自動で措置法の条文が表示されるようにしてほしい。

A 申告書第二表の「特例適用条文等」に記載する条文等は他にも多数あることや、用紙上の「特例適用条文等」の限られたスペースに印刷しなければならないといった制約もあるため、対応方法・対応時期等を含めて検討させていただきます。

Q-39 (NX △)

「所得税比較計算書」のファイル出力でセル形式でも打ち出しができるようにしてほしい。

A 今後の開発課題として検討いたします。

子供達にとって、秋の運動会やハロウィンが終わると、次はクリスマス、あっという間に師走に突入ということになります。

さて、最近パパ友と子供のスマホの話題になり、話を聞いているといろいろと考えさせられました。

長女は中学生でキッズ携帯は持っていますが、スマホは持っていません。けどいまは中学生の約7割がスマホを持つ時代だそうです。スマホでは通話はもちろんのこと、友達とSNSでコミュニケーションをとったりオンラインゲームをするそうです。

昭和生まれの私は、友達と連絡を取りたいときは相手の家の固定電話にかけていました。しかし、最近は固定電話がないお宅も増えているそうですね。そう考えると、スマホは子供にとっても友達と

子供のスマホ

◆北九州地区会 白石大一郎



連絡がとれる便利な生活必需品なのかもしれません。かくいう私も、最近はLINEの便利さに慣れてしまっていますし。

クリスマスプレゼントはスマホが欲しいと言っている長女。長女もいずれスマホを持つときがくると思いますが、そのときは自分で上手に付き合い方を考えて、自律的に使いこなせるようになって欲しいと思っています。

編集後記

我が故郷鹿屋での昨年の出来事をひとつ紹介します。

この度、海上自衛隊鹿屋航空基地へ米空軍無人偵察機MQ9が配備されました。

鹿屋市民にとりましては、配備計画について賛否両論のある中で
のデモ飛行が11月5日に行われました。基地周辺における騒音測定では、72デシベ



ルとの結果発表がありました。私自身は、個人的には特に騒音は感じませんでした。

本格運用が、11月21日に始まりました。鹿屋航空基地には、8機を1年間配備する計画になっているとのことです。

今、世界を取り巻く厳しい情勢の中での配備運用であると思いますが、今後は鹿屋、鹿児島周辺地域において無人機等に絡んだ事故・事件等がないように適切に運用され、平和な社会が続くことを願うのみです。

(鹿児島地区会 四元 一右)

【九州ミロク会計人会 2023年1月開催Web認定研修のご案内】

日時 / 締切	演題 / 講師 / 講師からのメッセージ / 研修概要 / 開催形式	申込QRコード
1 令和5年 1月18日(水) 13:30~16:30 【HP申込締切日】 12月28日(水)	令和4年分所得税確定申告のチェックポイント 税理士 竹内 秀男 氏 (たけうち ひでお) MJS 税経システム研究所 客員研究員 【講師からのメッセージ】 この時期、毎年恒例の「確定申告のチェックポイント」解説セミナーです。確定申告は、年に1回やってくるので、最初の3件、4件をこなさないと気がつかめてきません。今回のセミナーで効率的に確定申告が進むように頭を整理して確定申告モードに切り換えて準備に入りましょう。所得税の確定申告業務全般について、誤りの多い具体的な事例を中心として解説を行います。初めて確定申告を行う初心者の職員の皆様から、「もう一度ポイントを確認しておきたい」という所長先生まで、ふるってご参加ください。 (1) 令和3年・4年度の改正 (2) 事業所得計算の留意点 (3) 不動産所得計算の留意点 (4) 土地建物の譲渡所得計算の留意点 (5) 証券税制に関する留意点 (6) その他の所得計算の留意点 (7) 損益通算 (8) 所得控除の留意点 (9) 税額控除の留意点 (10) 確定申告の資料準備のお願い 【来場型】 & 【LIVE 配信】 / 【会場：MJS 福岡支社 研修室】	
2 令和5年 1月20日(金) 13:30~16:30 【HP申込締切日】 12月28日(水)	評価基本通達総則 6 項の適用の限界を探る ～税務調査における総則 6 項適用の反論スキルの向上に向けて～ 中央大学名誉教授、税理士 大淵 博義 氏 (おおふち ひろよし) MJS 税経システム研究所 特別顧問 【講師からのメッセージ】 納税者が相続直前に借入金によりマンション取得し相続直後にこれを譲渡してその譲渡代金で借入金を返済する等の相続税回避事例が、総則 6 項により通達評価額の申告が否認され譲渡価額等を時価として課税された事件の判決が注目を浴びたことがある。最近では、不動産貸付業を営む納税者がその事業に供するために取得したマンションの通達評価額による申告が4倍の収益還元価額で更正され、最高裁がこれを支持した事件、通達評価額5億円の非上場株式を DCF 法の評価額 50 億円で更正され判決が支持している事件（訴訟中）等、疑問判決が発生している。そこで、過去の総則 6 項適用の先例判決を検証して、これとの比較により最高裁判決等の不合理性について分析検討し、総則 6 項適用の税務調査の反論のスキル向上を図る講義をしたいと考えている。 I 「財産評価基本通達総則 6 項」の先例判決の動向と分析 II 「財産評価基本通達総則 6 項」を支持した最高裁判決の疑問 1. 総則 6 項適用の先例事例の特質と総括 2. 相続開始前3年半等に取得し事業の用に供している貸付マンヨンを収益還元価額で評価した最高裁判決 3. 最高裁判決の検証—その判示内容の疑問点の分析 4. 最高裁判決の総括的所見 5. 私見—各判決の総則 6 項適用の認定要素とあるべき適用基準について III 通達評価額 5 億円の非上場株式を DCF 法により約 50 億円と評価した課税事件を支持した判決の問題点の検証 【来場型】 & 【LIVE 配信】 / 【会場：iichiko 総合文化センター 4F 中会議室 2】	

Web 研修会は、MJS のホームページでのみ受け付けております。

MJS ホームページ（<http://www.mjs.co.jp/seminar/kyusyu>）の『セミナー一覧』からお申込みください。

＊受講票のご案内＊

受講料（1名）	3時間研修	5時間研修
九州ミロク会計人会及び会員事務所職員	3,000 円（税込）	4,000 円（税込）
MJS ユーザー（非会員）所長及び職員	7,500 円（税込）	10,000 円（税込）
一般税理士事務所及び職員	9,000 円（税込）	12,000 円（税込）

＊九州ミロク会計人会会員・会員事務所職員様 1 事務所 1 名様分は九州会が 1,000 円負担します。

【九州ミロク会計人会 令和5年3月開催予定認定研修のご案内】

開催日時	開催場所（形式）	テーマ	講師
3月16日(木) 13:30~16:30	Web 研修	令和5年度税制改正の概要解説	税理士 中島 孝一 氏 MJS 税経システム研究所顧問
3月23日(木) 13:30~16:30	ハイブリッド開催（福岡） 【LIVE 配信&来場型（MJS 研修室）】	賃上げ税制の実務と詳解 ～令和3年度改正と令和4年度改正を中心として～	税理士 中島 孝一 氏 MJS 税経システム研究所顧問
3月24日(金) 13:30~16:30	ハynesホテル久留米	NPO 法人と一般法人・認定 NPO 法人と公益法人の違い ～法人形態をどう選ぶか～	公認会計士・税理士 中田ちず子 氏 MJS 税経システム研究所客員講師

＊3月開催予定認定研修のご案内は、準備が出来次第随時 MJS ホームページに掲載いたします。

＊今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、研修会を中止・延期させて頂く場合がございます。
その場合は、速やかにご連絡いたします。